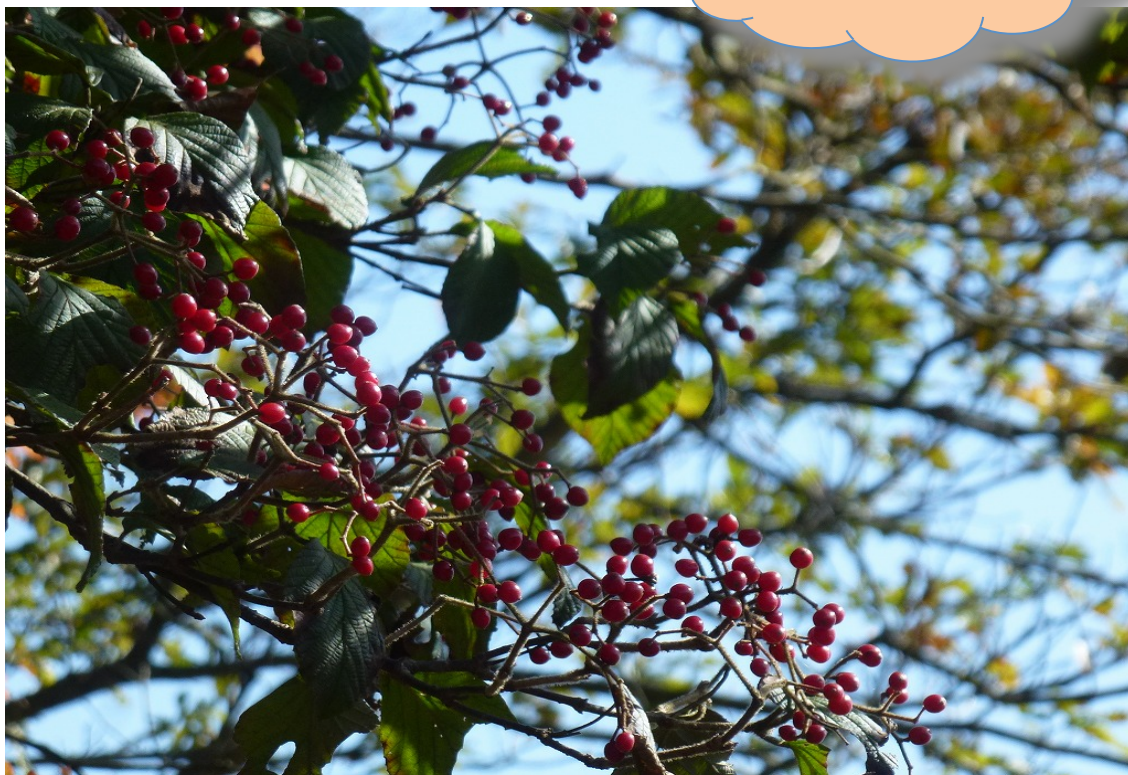


中部環境計量士会だより

2017年12月25日発行

第21号



【写真】 三重県三重郡菰野町朝明溪谷付近のガマズミ (黒木会員提供)

目次

1	最近実施した行事	1
2	今後の行事予定	2
3	会員たより	
	・話題提供 「なんとか登った日本100名山」	2
4	新会員の紹介	4

1 最近実施した行事

【見学会】 (参加者14名)

日時: 2017年10月31日(火)

場所: アイシン精機株式会社

- ・アイシンエコトピア 愛知県半田市日東町
- ・アイシンコムセンター 刈谷市朝日町2-1

2 今後の行事予定

【勉強会と懇親会】

開催日：2018年1月20日（土）勉強会：14時～17時、懇親会：17時～

場 所：大同特殊鋼(株)健保会館 名古屋市熱田区神宮2-3-30

<https://daidokenpo.jp> TEL 052-671-1186

アクセス：名鉄名古屋本線「神宮前」下車、熱田神宮東門から南へ徒歩5分

内 容：

テーマ1：連続捺印はんこの製造方法（佐野教信会員）

テーマ2：水銀問題 話題提供（新谷良英会員）

テーマ3：水俣条約 第三弾 水銀廃棄物規制について（中島国輔会員）

★ 勉強会の後、恒例の懇親会が予定されています。多数のご参加をお待ちしています。

3 会員たより

○ 話題提供

『 何とか登った日本百名山 』

田中 義身

山に登りだしたのは社会人になってからで、上高地→西穂高→新穂高温泉のコースを歩いたのが最初です。先輩に頼んで連れて行ってもらいました。この時に山のマナーなどを教えられました。定年前に登頂した百名山が40を超え、全山踏破を考えました。

百名山は人が多く道も整備され、ほとんどが安全に登れます。人によっていろんな登り方があると思いますが、私の場合は登山技術など無く、以下のように登山と言うより山歩きです。

- ① 荷物はなるべく減らし、山小屋などの宿泊設備を使い、テント泊はしない。
- ② 難度高そうな山はなるべく楽な登山ルートを選ぶ。積雪期は登らない。
- ③ 基本的には単独登山で登山口へのアプローチは公共交通機関を利用する。

花やカメラなどの趣味は特に無いので、ひたすら歩きます。苦しい時には「なんでこんなしんどいことを」と思いますが、山頂にあがるとケロリと忘れます。

百名山は北のほうから番号が付けてあり、1は北海道利尻島の利尻岳、100は九州屋久島の宮之浦岳です。

今回は、1利尻岳、2羅臼岳の記録を紹介します。なお、登山として最初に登った百名山は1968年の常念岳で、100山達成は2016年の羅臼岳です。

1 利尻岳 (1719m) 2016年7月15日 (金) 単独登山

標高220mの登山口から標高差1500mを登ります。山頂には神社があり、エゾツツジが咲いていました。北海道の百名山は全て携帯トイレ持参です。下山時に麓で携帯トイレの所持調査をされており、尿の入った携帯トイレの袋を見せました。



[行程]

7月13日：百名山の一つの後方羊蹄（シリベシ）山登山→旭川へ（泊）

7月14日：旭川駅始発の普通列車で稚内駅→宗谷岬観光→稚内→鴛泊港（泊）

7月15日：ホテル5時→送迎車で利尻北麓野営場登山口5：15→9：50利尻岳山頂→

山頂10：05→13：25登山口→ホテル送迎車で鴛泊港→バスで札幌経由函館（夜行）

7月16日：函館観光→新幹線で帰宅



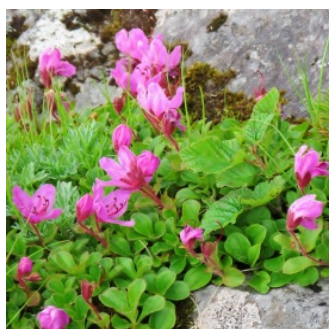
利尻水道



8合目（長官山）から山頂



頂上とろうそく岩



エゾツツジ



ミヤマアズマギク

2 羅臼岳 (1661m) 2016年8月6日 (土) クラブツーリズムツアー

百名山達成の山です。2012年8月に風雨のため途中下山し、羅臼岳が最後に残りました。年に数日しかないという好天で知床連山や国後島がきれいに見え、阿寒岳も確認できました。



[行程]

8月5日：羽田→女満別空港→バスで岩尾別温泉（ホテル地の涯泊）

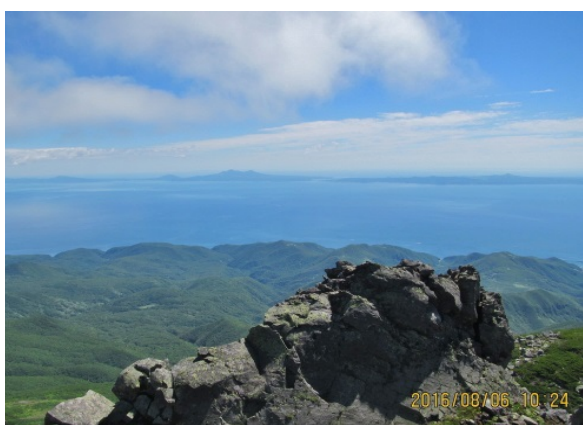
8月6日：ホテル4：30→12：20羅臼岳頂上→15：20ホテル→バスで女満別空港→羽田→東京駅→夜行バスで帰宅



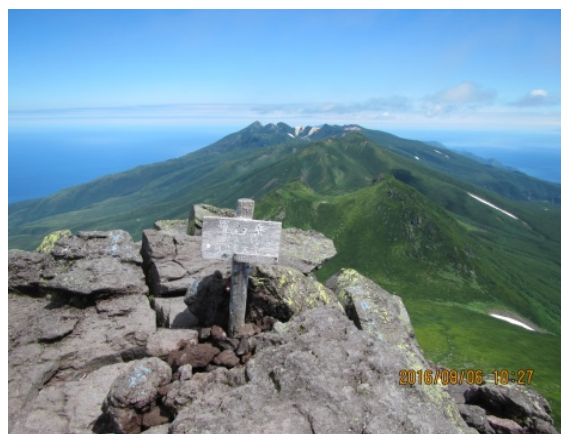
大沢



羅臼平



海の向こうに細長い国後島



頂上から知床連山

4 新会員の紹介

○ 竹内 良徳 さん（2017年8月入会）

[新会員のひと言]

はじめまして。竹内良徳と申します。環境計量士の試験を2017年3月に受験し8月に

登録を済ませました。受験会場で中部環境計量士会のチラシを受け取ったことを思い出し、入会させていただきました。

愛知県名古屋市生まれ、三重県桑名市育ち、現在三重県四日市市に住んでいます。

大学と大学院での専門は「農芸化学」、それに「有機合成化学」を加えたようなものでした。現在の仕事は、総合化学メーカーにて、分析を通じて研究開発の支援や、製造のトラブルを解決するための研究員をしています。環境計量士の資格は直接的には役には立ちませんが、分析にかかわっているため、分析にかかわる資格を通じて、知見を広げたく受験しました。

中部環境計量士会の皆様には、環境計量士にとどまらず、分析技術者の先輩として広くご指導いただければ幸いです。よろしく願いいたします。

趣味：

① 神社仏閣巡り

実家の近くにお寺があり、小学生の頃からお寺には抵抗がありませんでした。大学院は京都でしたが、卒業間際に「ご朱印」というのを知り、これを集める目的も加わって、神社仏閣巡りが趣味となっています。

四国八十八箇所巡礼は3回しました。四国を一周するというのは大変達成感があります。また機会があればやりたいと思います。（こういう状態を「四国病」というらしいです）

② ドライブ

エコカー減税のときに車を購入してからというもの、これに拍車がかかり、ちょっと休みが続くと、遠くまで車を飛ばし、ドライブも趣味になっています。過去には、近畿地方、紀伊半島、瀬戸内海周辺、中国地方、東北地方、北海道の一周と、順次制覇しています。三重県の自宅を出発して、車で行ったことのないのは沖縄県だけです。

《 編集担当よりお願い 》

会誌「緑野」や「たより」への投稿、ご意見・要望等をお寄せください。

（特に「たより」の表紙の写真の投稿をお待ちしています。）

会員相互の連絡や意見交換にもご利用ください。